



国際ロータリー 第2510地区 日本

The Rotary Club of Otaru South. District No.2510

小樽南ロータリークラブ会報

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>



●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

●本日5月26日(金)のプログラム

◎「我が国及び北海道の海の現況」
岩崎 俊一 氏(第一管区海上保安本部長)

●来週6月2日(金)のプログラム

◎「新入会員卓話」
西谷 慎一 会員・山谷 憲弘 会員

●再来週6月9日(金)のプログラム

◎通常例会

2016-17年度 地区目標

- 地域と共に活動を
- 地域組織の活性化
- 地域と共に

●2015-2016年度 IRテーマ



Rotary
Serving
Humanity
人類に奉仕するロータリー
2016-17年度IR会 ジョン・ジャーム

上野年度信条

脚下照顧
きやつかしようこ
足下を照らして顧り見る
(自分の足下を見る)

41

2017年5月26日(金)発行
通巻 第2761号

1960年創立
昭和35年2月5日

●第40回例会報告 5月19日(金) 「自治体としての役割」スピーカー:佐藤 聖一郎 氏(仁木町長)

●司会/柴田副会長

●国歌斉唱 「君が代」

●ロータリソング 「我等の生業」

●ゲスト・ビジターの紹介

佐藤聖一郎氏 (仁木町長)
長谷 一氏 (ガバナー補佐・倶知安RC)
古谷 眞司氏 (ガバナー補佐事務局次長・倶知安RC)
安田 亘氏 (余市RC)

●会長挨拶 上野会長

○本日は、たくさんのゲスト・ビジターの方々をお迎えいたしております。
佐藤聖一郎 仁木町長のご講話大変楽しみにしております。また、長谷ガバナー補佐、第4回目のガバナー補佐公式訪問、遠路ようこそお出でいただき有難うございます。余市RCの安田様ようこそお出でいただきました ご参加有難うございます。
福島会員組織委員長はじめ会員皆さまのお陰で、期首会員66名より2名増加の68名の会員 名誉会員2名と現在となっております 今後とも会員増強にご協力を賜ります様お願い申し上げます。

●長谷ガバナー補佐公式訪問

長谷 一 ガバナー補佐 (倶知安RC)



4回目の最後のガバナー補佐訪問となりますが、本日は「IM」へのお礼がメインでございます。4月22日開催の「IM」には小樽南RCからの多くのご出席をいただき誠に有難うございました。「地域に根ざした活動」を各クラブからお話をいただきました。小樽南クラブさんにも、5分間の短い時間での発表でしたが、お忙しい中での準備等誠に有難うございました。この1年間 本当にお話しいただきましたが、誌面の都合上割愛させていただきます。)

●幹事報告 三栖幹事

○新入会員 芝原 文雄 (小樽西別院輪番) 氏の入会が決まりました。

- ○例会終了後 3階にて 理事会を開催いたします。
- ○倶知安RCの休会お知らせ 5/24 休会 27日(土)観桜会開催。

●委員会・同好会報告

◎石川次期幹事

○次年度会員名簿の作成にあたり、各会員 変更等のご確認をお願い致します。

◎SAA委員会 加藤委員長

○当委員会の 宮川伸二 会員が 今期で 退会されますが「送別会」を開催いたしたく準備をしております。ご縁のある会員方々是非ご参加のほどお待ち致しております。6月3日(土)を予定していますが 会場・会費 等詳細は来週中に確定予定です 参加予定の会員の方は 私 加藤まで お知らせ下さい。

◎柴田副会長

○各テーブルに配布してありますが、山谷憲弘会員の会員名簿シール。前回のシール印刷に 生年月日の誤植がありましたので ご訂正をお願いいたします。

◎愛耐会開催

○5/17 於いて:「きらく」



●メーキャップ受付 5月12日分

久末 智章氏、平松 正人氏、柴田 憲彦氏、安田 友美子氏 (小樽RC)

●まごころ箱 いつも有難うございます!

佐藤(友)会員	マラソンシーズン開幕!5月5日 豊平川マラソン大会で、ハーフマラソン完走!!今年もあと幾つかの大会 元気に走ります!!!
東 会 員	会員誕生日祝。欠席が続いています。
盛 会 員	夫人誕生日祝。 佐藤(公)会員 夫人誕生日祝。
坂口 会 員	結婚祝 お陰さまで結婚35周年、珊瑚礁婚!無事迎えることができました。山谷憲弘会員の会員名簿用シール 誕生年月日に誤植があり、刷り直しいたしました 誠に申し訳ありません。

●まごころ箱入金集計額 (H28.7.8~H29.5.19)

5月19日分 9,000円 合計 **911,000円**

「自治体としての役割」



2017/05/19

仁木町長 佐藤 聖一郎

【一期目の取組み】

※農業施策を中心に展開

- ①ワイナリー振興
- ②ミニトマト集出荷施設建設への支援
- ③大手菓子メーカー「もりもと」との包括協定
- ④町内外に向けた農産物販売の促進
(マルシェ)：プレミアム商品券の代わりに実施



域社会や産業の未来を担う個性豊かで多様な人材の育成・確保を強化し、女性や若者が活躍できる地域社会を構築して参る。」

③力強い産業の構築

「高規格道路や北海道新幹線がこの後志地域を含めて整備されていくなかで、今からその為の体制づくりを構築していく必要性があるので、観光構想等のビジョンを掲げ取組みを進めて参る。そしてこれまで以上に既存の観光農園は勿論のことワイナリーや拠点施設等の整備や振興を図っていく。」

【二期目の公約】

①地域住民が仁木町の永遠のテーマである「やすらぎ」を感じながら安心して暮らすことが出来る環境づくりを目指す。
「現実問題として昨今の著しい高齢化により福祉サービスの需要は高まり、人材不足という深刻な問題を抱えながら行政や各関係機関はサービスの提供に努めておる状況である。今後も更に福祉の分野に掛かる経費が増加傾向にあるなかで、今後効率化を図っていく為には体制の見直しを早急にしていかなければならない。その為にもそれぞれの機関が連携し、サービスを受ける側も提供する側も支障をきたさない環境のなかで福祉を行なうことが出来る体制づくりを目指していく。」

②人材育成の強化を図る

「町づくりを行なう上で重要なのは、人である。「何の為に、誰の為に」としっかりと目的意識のある人を生み出し育てることで大きな活力・原動力になると考える。その為にも人材育成する場を設け、将来この町を担う人材を創出していくと共に、地

【自治体としての役割】

「行政の役割として求められていることは、地方交付税だけに頼るのではなく、町が自主的に利益を生む仕組みづくりをしていかなければ今後も十分な住民サービスを提供することが出来ないし、健全な行財政運営を行なうことも難しい。従って今後の行財政運営をおこなう上で重要なのは、国から与えられた予算だけでやり繰りをするのではなく、自主財源を如何に生み出し確保出来るかが求められる時代に来ている。行政というものは人間の体と同じである。国から薬（いわゆる交付金）を貰っている内はなんとかなるが、薬の量が減るとあちらこちら痛くなる。自治体にとって一番良いのは薬に頼らず健康体であることである。」

「私が就任当初から言い続けている、自立した町が二期目を契機にまた一步前に踏み出せるよう、今後も引き続き積極的に進めて参る。」

●誕生祝

◎5月生まれの会員

- 5/ 1 桂会員
- /15 東会員
- /18 小笠原会員



●結婚祝

◎5月に結婚された会員

- 5/31 濱本会員
- /21 坂口会員
- /23 岡崎会員



小樽南ロータリークラブ 第11回理事会 議事録 平成29年5月19日13:30 ニュー三幸4F

審議議案及び連絡事項

①5、6月例会プログラムについて

- 5月
- 5/ 5 例会日当日、祭日による休会
- 5/12 “小樽屋台村”夜間例会
- 5/19 佐藤 聖一郎 仁木町長 卓話
- 5/26 第一管区海上保安本部長 岩崎 俊一氏 卓話

- 6月
- 6/ 2 通常例会 新入会員卓話 (3名)
- 6/ 9 調整中 **承認**
- 6/16 クラブフォーラム 各委員会活動報告
- 6/23 臨時総会、期末懇親会

6/30 定款6-C-3 休会

②新入会員承認の件

- 有限会社 田中生花店 代表取締役 ^{タナカ}田中 ^{ショウイチ}彰一氏
- 三王ポリ株式会社 代表取締役 ^{イデ}井出 ^{ノブハル}信治氏
- 道央エンジニアリング株式会社 ^{ホチ}保地 ^{キヨト}清人氏 **承認**

③「～夏が始まる～2017おたる☆浅草橋お祭りナイトvol.14」外後援 **承認**

④特別検討委員会による定款・細則の変更に関する報告 **承認**

⑤その他 **別途なし**